

(別紙4(2))

事業所名:グループホームおやまの郷

目標達成計画

作成日: 令和 7 年 5 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2	地域との関わりの中でインターンシップや実習受け入れ地域活動の参加は行えているも、先方からのお声掛けによるものが多くホームからの発信による活動は行えていない。	ホームから発信にてホームに招致して行える活動の起案・実施。	演奏会や認知症カフェ、ボランティア受け入れの地域回覧板内にて広報誌等で年間通して発信を行う。	12ヶ月
2	33	施設内研修は行えていたが看護師不在の時期もあり看護研修として必要最低銀研修しかできてなく、最後までここで生活したいと意向の方もいらっしゃるため看取りにあたり職員間で注意点等について学ぶ機会が作れていなかった。	ご利用者とご家族に安心してホームで穏やかに最期を迎えられるよう職員がしっかり終末期について理解し慌てずお看取りができるよう周期的に研修を行う。	看護師を中心に終末期の状態、留意点から始まりご本人、ご家族の思いの変化や身体的なところだけではなく心に寄り添えるケアを目標として関わり方も踏まえ研修を行っていく。開始としては6月研修予定。達成期間としては看取りの際、振り返りまで含めて年間通して行うこととする。	12ヶ月
3	54	入口ディスプレイについては、担当職員にて対応しているも、ご本人様がものがあることで気にされることなどから個人差もあり客観的に見たら少し寂しいようにも感じる。	個人に合わせた空間作りの中でも、ご本人や担当職員以外でもその人の個性を引き出し、その方々にとって心地よい空間の提供	居室のご利用者とともにコミュニケーションをとりながら飾りつけなど行い、ご家族にご本人が好んでいたものや趣味に合わせたものを確認し用意または持参していただいたりしながらその人らしい空間を作る。	2ヶ月
4	49				ヶ月
5	33				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。